

令和 6 年度
幌延町教育委員会点検・評価報告書

令和 7 年 8 月
幌 延 町 教 育 委 員 会

— 目 次 —

はじめに	1
1 点検評価の趣旨	1
2 点検・評価の対象	1
3 点検・評価の方法	2
4 学識経験者の知見の活用	2
第1 教育委員会の活動状況	3
1 教育委員会委員名簿	3
2 教育委員会議等の開催状況	3
3 教育委員会議案、報告・審議内容	3
4 教育委員会教育委員の主な活動状況	5
5 教育委員会関係委員会の活動状況	6
6 教育委員会が交付した補助金一覧	8
第2 令和6年度幌延町教育委員会点検・評価書	
◇幌延町学校概要	9
◇学校教育の充実 ～ 学ぶ権利の保障 ～	10
◇幌延町社会教育施設の利用状況	15
◇社会教育 ～ 共に学び・共に育み・共に創る郷土に根ざすひとづくり ～	16
第3 点検評価に関する外部評価	19

はじめに

1 点検評価の趣旨

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会は毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、令和6年度の教育委員会の点検及び評価をまとめて報告するものです。

- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）
第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和6年度における教育委員会の主要な施策・事業のうち、幌延町教育行政執行方針の施策に基づく事務事業とし、次の4項目12の事業内容を、44細目について評価を行っております。

□ 学校教育の充実

1 学ぶ権利の保障

(1) 教育内容の充実

- ① 学力・体力の向上
- ② 豊かな心の育成
- ③ 特別支援教育の推進
- ④ 特色ある教育の推進

(2) 教育環境の充実

(3) 教職員の資質、指導力の向上

□ 社会教育 ～共に学び・共に育み・共に創る 郷土に根ざすひとづくり～

1 生涯教育の推進

- (1) 生涯学習の環境づくり
- (2) 学習機会・活動の充実

2 生涯スポーツの振興

- (1) 生涯スポーツの利用促進と施設等の整備
- (2) 指導者の育成とスポーツ団体への支援

3 芸術文化の振興

- (1) 芸術文化事業の推進
- (2) 芸術文化活動の促進

3 点検・評価の方法

この点検・評価にあたっては、令和6年度の施策、個別事業ごとに事業内容を示すとともに、事業成果や課題を分析し、今後の方向性を示しております。

4 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った活動状況や施策の実施状況について、点検・評価の客観性を確保するとともに、今後の取組みに向けた活用を図るため、教育に関し学識経験を有する方から点検・評価に関する意見・助言をいただきました。

外部評価委員

氏 名	役 職 名
富士元 寿 彦	前 幌延町教育委員会 委員
高 木 健太郎	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション北管理部天塩研究林長

第 1 教育委員会の活動状況

1 教育委員会委員名簿

職 名	氏 名	就任年月日	任 期
教 育 長	青 木 順 一	R4. 10. 1	R4. 10. 1～R7. 3. 31
委 員 (教育長職務代理者)	澤 谷 敦 美	H22. 1. 1	R3. 10. 1～R7. 9. 30
委 員	堀 英 夫	H24. 10. 1	R6. 10. 1～R10. 9. 30
委 員	前 田 雅 信	R1. 10. 1	R5. 10. 1～R9. 9. 30
委 員	佐 藤 友 子	R1. 11. 1	R4. 10. 1～R8. 9. 30

2 教育委員会議等の開催状況等

項 目	教 育 委 員 会 議	町 議 会	学校行事・学校訪問等
回数・件数	1 2 回	6 回 ・ 8 日	1 6 件

3 教育委員会議議案、報告・審議内容

開 催 日	件 名
第 5 回 4月25日	(報告) <input type="checkbox"/> 教育委員会事務局職員の発令について <input type="checkbox"/> 幌延町立学校学級編成及び教職員の配置状況について <input type="checkbox"/> 幌延情報教育センター運営委員会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町スポーツ推進委員の委嘱について (審議) <input type="checkbox"/> 幌延町社会教育委員兼幌延町生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 令和 6 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について <input type="checkbox"/> 幌延中学校区小中一貫校建設基本設計業務公募型プロポーザル方式実施要領の制定について <input type="checkbox"/> 幌延中学校区小中一貫校建設基本設計業務公募型プロポーザル選定委員会設置要領の制定について
第 6 回 6月 5日	(報告) <input type="checkbox"/> 教育委員会事務局職員の発令について <input type="checkbox"/> 幌延町放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町学校給食アレルギー対応連絡協議会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町学校運営協議会委員の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町第 7 次社会教育中期計画に係る令和 5 年度指標評価について (審議) <input type="checkbox"/> 幌延町学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について <input type="checkbox"/> 令和 6 年度幌延町社会教育推進計画について <input type="checkbox"/> 令和 6 年度教育費補正予算の要求について <input type="checkbox"/> 教育行政の概要報告について <input type="checkbox"/> 幌延中学校区小中一貫校建設基本設計業務公募型プロポーザル選定委員会委員の委嘱について

開催日	件名
第7回 7月12日	<p>(報告) □幌延町文化財専門委員の委嘱について</p> <p>(審議) □幌延町立学校修学旅行費補助金交付要綱の制定について □幌延町立学校職員の自家用車の公務使用に関する要綱の一部を改正する訓令の制定について</p>
第8回 8月29日	<p>(報告) □令和6年度特別支援教育就学奨励費支給区分の決定報告について □幌延町学校運営協議会委員の委嘱について</p> <p>(審議) □令和5年度教育事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価について □令和6年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について □令和7年度使用教科用図書の採択について □教育行政の概要報告について</p>
第9回 10月1日	<p>(報告) □教育委員の任命について □教育委員会事務局職員の発令について □幌延中学校区小中一貫校建設工事基本設計業務委託契約の締結について</p>
第10回 10月29日	<p>(審議) □令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について □幌延町文化・スポーツ大会等参加補助金交付要綱の一部を改正する訓令の制定について □令和6年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」の公表に関する町民への周知について □幌延町立学校における働き方改革アクション・プランの改定について</p>
第11回 11月27日	<p>(審議) □令和6年度教育費補正予算(12月)の要求について □教育行政の概要報告について □新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業期間等における幌延町立学校職員の在宅勤務実施要領の全部を改正する訓令の制定について</p>
第12回 12月23日	<p>(報告) □幌延町教育支援委員会委員の委嘱について □教育財産の取得について</p> <p>(審議) □令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について</p>
第1回 1月31日	<p>(審議) □幌延町教育支援委員会設置規則の一部を改正する規則の制定について □幌延町東ヶ丘スキー場代替施設リフト利用助成事業実施要綱の制定について</p>
第2回 2月18日	<p>(報告) □令和6年度特別支援教育就学奨励費支給区分の追加決定報告について</p> <p>(審議) □令和6年度教育費補正予算(3月)の要求について □教育行政の概要報告について □令和7年度教育行政執行方針について □令和7年度教育費当初予算の要求について</p>
第3回 3月6日	<p>(審議) □令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について □幌延中学校区小中一貫校基本設計の策定について</p>

開催日	件名
第4回 3月25日	(審議) <input type="checkbox"/> 幌延町立学校事務生服務規程の一部を改正する訓令の制定について <input type="checkbox"/> 幌延町特別支援教育支援員服務規程の一部を改正する訓令の制定について <input type="checkbox"/> 幌延町立学校建設アドバイザー設置要綱の制定について <input type="checkbox"/> 幌延町立学校教職員の人事異動について <input type="checkbox"/> 教育委員会事務局職員の発令について <input type="checkbox"/> 学校歯科医の委嘱について <input type="checkbox"/> 学校薬剤師の委嘱について <input type="checkbox"/> 幌延町教育委員会に関わる各種委員等の委嘱について <input type="checkbox"/> 令和7年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について <input type="checkbox"/> 令和7年度幌延町奨学生候補者について

4 教育委員会教育委員の主な活動状況

- (1) 令和6年度幌延町公立学校新任教職員着任式 R6. 4. 4
- (2) 令和6年度第1回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議 他(稚内市) R6. 4. 12
- (3) 第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔宗谷学区〕(web) R6. 4. 16
- (4) 令和6年度幌延町教育研究所総会(豊富町) R6. 4. 17
- (5) 第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔留萌学区〕(web) R6. 4. 18
- (6) 令和6年度第1回宗谷管内学力保障会議(web) R6. 5. 13
- (7) 令和6年度第2回第8地区教科用図書採択教育委員会協議会(web) R6. 5. 13
- (8) 令和6年度宗谷管内コンプライアンス確立会議(web) R6. 5. 29
- (9) 令和6年度宗谷管内教育委員会連絡協議会総会(web) R6. 6. 11
- (10) 宗谷管内公立小中学校教職員人事推進会議兼管内教育長会議 他(web) R6. 7. 11
- (11) 第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔留萌学区〕(web) R6. 7. 22
- (12) 第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔宗谷管内〕(web) R6. 7. 23
- (13) 令和6年度第3回第8地区教科用図書採択教育委員会協議会(稚内市) R6. 8. 5
- (14) 臨時宗谷管内市町村教育委員会教育長会議(web) R6. 8. 7
- (15) 令和6年度第2回宗谷管内学力保障会議(web) R6. 8. 29
- (16) 令和6年度第2回宗谷管内教職員人事推進会議(web) R6. 10. 4
- (17) 臨時宗谷管内市町村教育委員会連絡協議会教育長部会(web) R6. 10. 4
- (18) 北海道町村教育委員会連合協議会教育長部会研修会(札幌市) R6. 10. 17~18
- (19) 令和6年度宗谷管内市町村教育委員会研修会(稚内市) R6. 10. 24
- (20) 令和6年度幌延町・豊富町合同学校経営研究協議会 R6. 11. 6
- (21) 令和6年度第3回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議(web) R6. 12. 17
- (22) 令和7年「二十歳の集い」 R7. 1. 5
- (23) 令和6年度第3回宗谷管内学力保障会議(web) R7. 2. 20
- (24) 令和6年度第4回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議 他(web) R7. 3. 5
- (25) 議会関係 定例会(4回)・臨時会(2回)・常任委員会(7回)
- (26) その他関連事業

区分	入学式	運動会／体育大会	学習発表会／学校祭／学芸会	卒業式
幌延小学校	4月8日	6月1日	10月5日	3月19日
幌延中学校	4月6日	5月25日	9月29日	3月13日
問寒別小中学校	4月8日	6月9日	10月6日	3月15日

5 教育委員会関連委員会の活動状況

(1) 社会教育委員

- ① 第1回社会教育委員会議
期日 令和6年5月24日
内容 第7次社会教育中期計画に係る令和5年度事業指標評価について 他
- ② 第2回社会教育委員会議
期日 令和7年3月25日
内容 令和7年度社会教育推進計画(案)について 他

(2) 文化財専門委員

- ① 第1回文化財専門委員会議
期日 令和6年7月3日
内容 令和6年度事業計画(案)について 他
- ② 第2回文化財専門委員会議
期日 令和7年2月28日
内容 令和7年度幌延町史跡・標柱パトロールについて 他

(3) スポーツ推進委員

- ① 第1回スポーツ推進委員会議
期日 令和6年5月9日
内容 令和5年度社会体育事業実施報告及び令和6年度事業計画(案) 他
- ② 第2回スポーツ推進委員会議
期日 令和6年12月18日
内容 社会体育事業中間報告について 他

(4) 放課後子ども教室運営委員

- ① 第1回幌延町放課後子ども教室運営委員会
期日 令和6年5月9日
内容 令和5年度事業実績報告及び6年度事業計画(案)について 他
- ② 第2回幌延町放課後子ども教室運営委員会
期日 令和7年3月18日
内容 放課後活動推進協議会に関する報告 他

(5) 幌延情報教育センター運営委員

- ① 第1回幌延情報教育センター運営委員会(web)〔所員会議と合同開催〕
期日 令和6年4月19日
内容 令和6年度事業計画(案)について 他
- ② 第2回幌延情報教育センター運営委員会(web)〔所員会議と合同開催〕
期日 令和7年2月18日
内容 令和6年度事業報告、令和7年度計画(案) 他

(6) 教育支援委員

- ① 第1回教育支援委員会議
期日 令和6年12月27日
内容 令和7年度適正就学判断について 他

(7) 学校運営協議会委員（幌延地区）

- ① 第1回幌延小中学校運営協議会
期日 令和6年5月21日
内容 令和6年度学校経営の概要報告及び承認について 他
- ② 第2回幌延小中学校運営協議会
期日 令和6年10月21日
内容 1学期学校評価の結果と2学期の取り組み 他
- ③ 第3回幌延小中学校運営協議会
期日 令和7年3月3日
内容 2学期学校評価の結果と3学期の取り組み 他

(8) 学校運営協議会委員（問寒別地区）

- ① 第1回問寒別小中学校運営協議会
期日 令和6年7月17日
内容 令和6年度学校経営の概要報告及び承認について 他
- ② 第2回問寒別小中学校運営協議会
期日 令和6年12月11日
内容 小中学校のこれまでの教育活動について 他
- ③ 第3回問寒別小中学校運営協議会
期日 令和7年3月3日
内容 今年度の教育活動について、情報交流 他

(9) 学校給食センター運営委員

- ① 第1回学校給食センター運営委員会議（書面開催）
期日 令和7年3月28日
内容 令和6年度学校給食会会計収支決算見込みについて 他

(10) 学校給食アレルギー対応連絡協議会委員

- ① 第1回学校給食アレルギー対応連絡協議会
期日 令和6年7月4日
内容 令和5年度アレルギー対応報告及び令和6年度アレルギー対応児童生徒の状況について 他

(11) 教育委員会外部評価委員

- ① 第1回教育事務執行外部評価会議
期日 令和6年8月6日
内容 令和5年度教育委員会点検・評価報告書について 他
- ② 第2回教育事務執行外部評価会議
期日 令和6年8月20日
内容 外部評価について(点検及び評価に関する意見) 他

(12) その他

- ① 幌延小中学校運営協議会・幌延中学校区小中一貫教育検討部会
開催回数 6回（5/21、10/3、10/21、12/5、1/23、3/3）
内 容 幌延中学校区小中一貫校基本構想について 他

6 教育委員会が交付した補助金一覧

(1) 総務学校係所管

補 助 事 業 名	補 助 事 業 者	補 助 金 額
中体連各種大会参加費補助	幌延中学校父母と先生の会	1,957,181円
中体連各種大会参加費補助	問寒別町立問寒別小中学校PTA会長	520円
幌延町教育研究所運営費補助	幌延町教育研究所	583,525円
幌延小学校校内研修費補助	幌延町立幌延小学校	110,000円
幌延中学校校内研修費補助	幌延町立幌延中学校	104,384円
問寒別小中学校校内研修費補助	幌延町立問寒別小中学校	110,000円
学習支援活動事業運営補助	幌延ラーニング・サポート・クラブ	1,200,000円
児童生徒学力向上支援事業補助（英検）	幌延町立幌延小学校	5,400円
児童生徒学力向上支援事業補助（漢検）	幌延町立幌延小学校	36,000円
児童生徒学力向上支援事業補助（英検）	幌延町立幌延中学校	64,850円
児童生徒学力向上支援事業補助（漢検）	幌延町立幌延中学校	16,100円
児童生徒学力向上支援事業補助（漢検）	幌延町立問寒別小中学校	8,000円
高度へき地学校生徒修学旅行事業費補助	幌延町立問寒別小学校	40,740円
高度へき地学校生徒修学旅行事業費補助	幌延町立問寒別中学校	36,675円
幌延町立学校修学旅行費補助	幌延町立幌延小学校	132,668円
幌延町立学校修学旅行費補助	幌延町立幌延中学校	229,150円
幌延町学校給食会運営費補助	幌延町学校給食会	2,459,785円

(2) 社会教育係所管

補 助 事 業 名	補 助 事 業 者	補 助 金 額
幌延町PTA連合協議会事業	幌延町PTA連合協議会	6,000円
幌延町文化協会運営事業	幌延町文化協会	240,000円
幌延町子ども会育成連絡協議会事業	幌延町子ども会育成連絡協議会	240,000円
ワラベンチャー問寒クラブ事業	ワラベンチャー問寒クラブ	135,000円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（百人一首）＜全道＞小・中	幌延町子ども会育成連絡協議会	120,000円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	橋本 麻裕子	29,649円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	橋本 麻裕子	29,649円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全国＞小	橋本 麻裕子	130,732円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	菅野 恵子	29,841円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全国＞小	菅野 恵子	164,741円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全国＞小	櫻井 彰孝	166,086円
幌延町スポーツ協会活動補助事業	幌延町スポーツ協会	350,000円
幌延スポーツ少年団本部活動補助事業	幌延町スポーツ少年団本部	176,000円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（野球）＜全道＞小	黒金 敏康	40,196円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（野球）＜全道＞中	幌延野球スポーツ少年団父母の会	38,800円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（野球）＜全道＞小	幌延野球スポーツ少年団父母の会	37,405円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（剣道）＜全道＞小	幌延剣道スポーツ少年団後援会	38,980円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（剣道）＜全道＞小	幌延剣道スポーツ少年団後援会	29,744円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞中	幌延バレーボール少年団父母の会	50,000円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	幌延バレーボール少年団父母の会	199,615円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	幌延バレーボール少年団父母の会	126,718円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	幌延バレーボール少年団父母の会	110,000円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞小	幌延バレーボール少年団父母の会	30,427円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バレー）＜全道＞中	幌延バレーボール少年団父母の会	113,976円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バスケ）＜全道＞小	櫻井 彰孝	15,199円
幌延町文化スポーツ大会参加補助事業（バスケ）＜全道＞小	櫻井 彰孝	16,268円
東ヶ丘スキー場代替施設リフト利用助成	杉本佳子、門田由美、前田優花、淡路峻守、鈴木まどか、高橋優佳、上野 翼、山路 斉、宮下勇人、鈴木麻衣、太田圭祐、矢野佑人、大堀竜弥、喜瀬乗太（計14世帯）	60,120円

第2 令和6年度幌延町教育委員会点検・評価書

1 幌延町学校概要

区 分	特 色 あ る 教 育 活 動 ・ 経 営 の 重 点	□学校教育 「持続可能な社会の創り手となる子ども」を育成することを目標に据え、そのキーワードとして、「自律」「尊重」「協働」を掲げ、一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いて行けるよう、その資質・能力を育む場として教育活動を進める。																																																																																																																														
学校教育の充実 「学ぶ権利の保障」	□ 幌延小学校（令和6年3月改訂） ○学校の教育目標「自ら考え、仲間と共に行動する子ども」 自律～自分を見つめ高めようとする子ども 尊重～自分や友達の良さに気づき、認め合える子ども 協働～共に力を合わせ、より良い学校生活を創ろうとする子ども ○年度の重点『主体的に学びに向かい、自分の考えを表現し、他者と協働できる子』 □ 幌延中学校（令和6年4月改訂） ○学校の教育目標「日本一温かな学校を目指して」 1 挑戦する生徒（自律） 2 やさしい生徒（尊重） 3 支え合う生徒（協働） ○年度の重点『チャレンジする生徒の育成』 自分で考え、判断し、行動できる生徒 □ 問寒別小中学校（令和5年4月改訂） ○学校の教育目標 ◇自分で考え、判断し、行動する子ども ◇自分と相手を大切にすること ◇いろいろな人と協力し合える子ども ○年度の重点 ～自分の良さや可能性の認識と他者を尊重し、 多様な人と協働できる児童生徒の育成～	幌 延 町 学 校 概 要 （令和6年5月1日現在） ◎ 幌延町の小中学校の児童・生徒数、教員の配置状況は以下のとおりです。人口の減少や少子化により、幌延中学校区において児童・生徒数の減少が見込まれる。																																																																																																																														
		<table><tr><th rowspan="3">学 校 名</th><th rowspan="3">へき地級</th><th colspan="2">学 級 数</th><th colspan="7">教 職 員 数 （定数36名＋加配4名）</th><th colspan="7">児 童 ・ 生 徒 数 （下段：特別支援外数）</th></tr><tr><th rowspan="2">普 通</th><th rowspan="2">特 別 支 援</th><th colspan="2">校 長 他</th><th rowspan="2">加 配 教 諭</th><th rowspan="2">養 護 教 諭</th><th rowspan="2">栄 養 教 諭</th><th rowspan="2">事 務 職 員</th><th rowspan="2">計</th><th rowspan="2">1 年</th><th rowspan="2">2 年</th><th rowspan="2">3 年</th><th rowspan="2">4 年</th><th rowspan="2">5 年</th><th rowspan="2">6 年</th><th rowspan="2">計</th></tr><tr><th>普 通</th><th>特 別 支 援</th></tr><tr><td>幌延小学校</td><td>2級</td><td>6</td><td>2</td><td>8</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>16</td><td>14</td><td>15</td><td>15</td><td>14</td><td>16 (2)</td><td>17</td><td>93</td></tr><tr><td>問寒別小学校</td><td>3級</td><td>3</td><td>1</td><td>4</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>6</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td><td>1 (1)</td><td>2</td><td>9</td></tr><tr><td>幌延中学校</td><td>2級</td><td>3</td><td>2</td><td>9</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>-</td><td>1</td><td>14</td><td>17</td><td>15</td><td>19 (2)</td><td></td><td></td><td></td><td>53</td></tr><tr><td>問寒別中学校</td><td>3級</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>1 (1)</td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>13</td><td>6</td><td>24</td><td>6</td><td>4</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>40</td><td>32 (0)</td><td>30 (0)</td><td>37 (3)</td><td>16 (0)</td><td>17 (2)</td><td>19 (1)</td><td>157</td></tr></table>	学 校 名	へき地級	学 級 数		教 職 員 数 （定数36名＋加配4名）							児 童 ・ 生 徒 数 （下段：特別支援外数）							普 通	特 別 支 援	校 長 他		加 配 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	普 通	特 別 支 援	幌延小学校	2級	6	2	8	2	3	1	1	1	16	14	15	15	14	16 (2)	17	93	問寒別小学校	3級	3	1	4	1	-	1	-	-	6	1	0	2	2	1 (1)	2	9	幌延中学校	2級	3	2	9	2	1	1	-	1	14	17	15	19 (2)				53	問寒別中学校	3級	1	1	3	1	-	-	-	-	4	0	0	1 (1)				2	計		13	6	24	6	4	3	1	2	40	32 (0)	30 (0)	37 (3)	16 (0)	17 (2)	19 (1)	157
		学 校 名			へき地級	学 級 数		教 職 員 数 （定数36名＋加配4名）							児 童 ・ 生 徒 数 （下段：特別支援外数）																																																																																																																	
普 通	特 別 支 援					校 長 他		加 配 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計																																																																																																													
			普 通	特 別 支 援																																																																																																																												
幌延小学校	2級	6	2	8	2	3	1	1	1	16	14	15	15	14	16 (2)	17	93																																																																																																															
問寒別小学校	3級	3	1	4	1	-	1	-	-	6	1	0	2	2	1 (1)	2	9																																																																																																															
幌延中学校	2級	3	2	9	2	1	1	-	1	14	17	15	19 (2)				53																																																																																																															
問寒別中学校	3級	1	1	3	1	-	-	-	-	4	0	0	1 (1)				2																																																																																																															
計		13	6	24	6	4	3	1	2	40	32 (0)	30 (0)	37 (3)	16 (0)	17 (2)	19 (1)	157																																																																																																															
		※ 年度別児童生徒予定者数 (単純算出)	<table><tr><th>学校名 \ 年度</th><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th><th>R9</th><th>R10</th><th>R11</th></tr><tr><td>幌延小学校</td><td>93</td><td>82</td><td>75</td><td>75</td><td>74</td><td>69</td></tr><tr><td>問寒別小学校</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>幌延中学校</td><td>53</td><td>47</td><td>50</td><td>44</td><td>46</td><td>42</td></tr><tr><td>問寒別中学校</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td></tr><tr><td>計</td><td>157</td><td>141</td><td>139</td><td>134</td><td>135</td><td>125</td></tr></table>	学校名 \ 年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	幌延小学校	93	82	75	75	74	69	問寒別小学校	9	9	9	8	9	10	幌延中学校	53	47	50	44	46	42	問寒別中学校	2	3	5	7	6	4	計	157	141	139	134	135	125																																																																																			
学校名 \ 年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11																																																																																																																										
幌延小学校	93	82	75	75	74	69																																																																																																																										
問寒別小学校	9	9	9	8	9	10																																																																																																																										
幌延中学校	53	47	50	44	46	42																																																																																																																										
問寒別中学校	2	3	5	7	6	4																																																																																																																										
計	157	141	139	134	135	125																																																																																																																										

2 学校教育の充実

担 当		総 務 学 校 係		事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名				
学校教育の充実	◇ 学ぶ権利の保障	◎ 教育内容の充実 ○ 学力・体力の向上		■ 個に応じた指導方法工夫改善 □ 指導方法工夫改善加配による取組（幌小1名加配） □ 新しいかたちの学びの授業力向上推進事業加配による取組（幌小1名加配） □ 免許外教科担任解消加配の配置（幌中1名加配） □ 教育支援員（地域おこし協力隊）の配置（幌中） □ 基礎・基本の定着の充実 □ ICTの活用 □ 学習習慣の確立	☆ 複数教員（T.T）による少人数指導や個別指導の充実に努めた ☆ 基礎・基本の定着学習や放課後学習の実施、複式教育の授業技術の向上に努めた ☆ 家庭での学習習慣の確立に努めた ☆ 朝の活動41分（漢字・計算・音読等）の充実を図った ☆ 教育ICTの日常的活用を推進した ☆ 生活リズムチェックシートの定期活用を図った	継続 * 加配要望
				■ 学習成果の活用 □ 全国学力・学習状況調査の結果分析 □ 宗谷管内子どもの学力向上「Sサポート」の活用 ・ ほっかいどうチャレンジテストの実施 ・ Sサポート問題の実施 ・ ストライ問題の実施 □ NRT、CRT検査の実施、結果分析 □ 各学校における学力向上プランの作成	☆ 各調査問題等を実施し、その結果の分析を行い、短期的な検証改善サイクルを確立するとともに、各学校において学力向上プランを作成し、全ての児童生徒の学力の確実な定着と学習意欲の向上を図るための取組を推進した	継続 * 継続要望
				■ 小中一貫教育の充実 □ コミュニティスクールを活用した検討部会による熟議 □ 保護者・地域住民・議会等での説明 □ 公募型プロポーザルによる幌延中学校区小中一貫校建設基本設計の実施 プロポーザル参加業者～4事業者	☆ 幌延中学校区小中一貫教育検討部会を幌延小中学校運営協議会内に組織し、基本設計等に関する協議を6回行った	継続 * 小中一貫校開校に向けた熟議
				■ 学習成果の活用 □ 全国体力・運動能力等調査の結果分析 □ 各学校における体力向上プランの作成 □ 各学級で新体力テストの実施、結果分析 □ 体育専科教員巡回指導事業の実施	☆ 調査結果の分析を行い、目標、改善方法、実施計画、評価方法を示し、日常の授業等における改善及び工夫を図った ☆ 加配教員による体育授業改善のための支援や指導助言を通して、小学校教員の指導力向上及び児童の体力向上に向けた取組の充実を図った	継続 * 継続要望
				■ 学校給食の円滑実施 □ 運営委員会による給食センターの計画、運営の審議等 □ 学校給食会による予算計画、決算等の審議 □ 学校による保護者等ふれあい給食会の実施 幌小2回（①1年／②6年） 問小中2回（①新1年／②全校） □ 学校給食アレルギー対応連絡協議会の開催	☆ 安全で充実した学校給食の提供を図った ☆ 参観日や1日入学等で、地域の方や保護者対象にふれあい給食会等を実施し、学校給食への理解促進を図った ☆ アレルギー-対象児童生徒への対応と栄養管理に努めた	継続 * 安心安全な給食の実施

担 当		総 務 学 校 係		事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名				
				■食育の推進 □学校栄養教諭の配置 □食に関する正しい知識と望ましい食習慣の普及 （平成17年4月～栄養教諭制度の創設、施行） □地場産食材を取り入れた給食の提供 □児童生徒の牛乳代相当額の助成	☆栄養教諭配置で、食育指導体制が図れた （食への感謝、食事のマナー、食習慣の見直し） ☆元気な体づくりと食習慣の大切さを理解させることができた ☆地場産の食材を理解させることができた ☆保護者世帯の負担軽減を図ることができた	継続 * 食への関心、マナーの指導
				■少年少女陸上記録会 □少年少女陸上記録会（第53回）の実施 ・6/28実施（3種目5つの新記録） ①50m走 1年女子 ②80m走 3年女子 ③ソフトボール投げ 3年女子／6年女子／6年男子	☆自己記録の更新に挑戦した ☆交流昼食会及び交流授業を実施し、各学年が親睦を深めた	改善・縮小
		○ 豊かな心の育成		■アンケート調査の実施 □「楽しい学校生活を送るためのアンケート」や「いじめアンケート」の実施	☆一人一人の児童生徒の状況を把握し、より良い学校生活を送れるように実施した	継続
				■子どもの心サポート相談員配置 □児童生徒の悩み、ストレス等を和らげることができる第三者の配置 ・1日3.5時間、週3日、年40週 ・平成14年度から幌中に1名配置	☆親や担任以外の人との係わりで悩み、不安を解消して行く環境づくりを進める	継続
				■道徳教育の充実 □基本的な倫理観や規範意識の醸成 □自らの生き方を主体的に考える力の育成 □合同学習の実施（幌中、問中）	☆参観日や研修会で授業を公開し、道徳教育の充実に努めた ☆遠隔授業を含む合同学習により、多様な考え方に接し、考えを深める道徳科授業を実施した	継続
				■読書活動の推進 □児童生徒用図書の購入（R6） 幌小 147冊 問小 49冊 幌中 0冊 問中 52冊 □蔵書数（R7.3月末現在） 幌小 8,268冊 問小 3,857冊 幌中 6,298冊 問中 4,865冊	☆図書室の整備をとおり、豊かな感性や情操教育を育むための読書指導に取り組むことができた ☆始業前の一斉読書活動、休み時間、自由時間の利用、低学年からの図書室利用、環境作りの推進を	継続 * 読書習慣の育成と環境づくり
				■少年少女文化祭 □少年少女文化祭（第44回）の実施 ・幌延地区 11/6～11/13 ・問寒別地区 11/15～11/24	☆作文、絵画、工作作品等の日頃の成果を発表しあい、作品交流を行った	継続

担 当		総 務 学 校 係	事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名			
		○ 特別支援教育の推進	■ 特別支援教育支援員配置 □ 幌延小学校 4名配置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日4時間、週5日、年40週 ・ 平成18年度から幌小に配置 ・ 令和6年度から1名増員 	☆ 支援員の配置により新入学児童が早期に学校生活に慣れ、スムーズな学級経営を図ることができた ☆ 低学年の通常学級に在籍し、支援を要する児童についても適切な指導をすることができた	継続
			■ 特別支援教育連携協議会の活動 □ 特別支援教育連携協議会の設置・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育相談 1回 ・ 協議会2回／専門部会議4回 ・ 特別支援学級 小中6学級〔7名〕 (幌小3、問小1、幌中2、問中1) ・ 子育てファイルの活用 	☆ 協議会の運営により、児童生徒の実態や関係機関による情報の共有が図られ、障害の種類や程度に応じた適切な指導が行われた ☆ 子育てファイルを活用し、個々に応じた的確な教育的支援に努めた	継続
		○ 特色ある教育の推進	■ ふるさと教育と学習支援の推進 □ 総合的な学習の時間を中心に自然環境、社会環境、人材活用を充実させる事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校園活用 ・ 農業体験学習 ・ 森林教室 ・ 川の観察会 □ 地域の学習支援活動団体への補助 □ 漢検への補助 【漢検】幌小36名／幌中21名／問小中8名	☆ 自然や農業に係わり、触れ合う体験の機会、食料生産の理解を深める学習を実施することができた ☆ 草花・樹木・川の観察調べでは、自然の大切さ、環境保全への意識化を図ることができた ☆ 町内児童生徒の学力向上や学習習慣の定着のための学習支援活動行う地域の団体へ支援を図った	継続
			■ 情報教育の推進 □ 情報教育センターの運営、研究推進 □ TV会議システムを活用した遠隔授業の実施 □ 1人1台端末を活用した教育活動の充実	☆ ICTを活用した授業の計画的、効果的取組と機器操作できる教師の育成を図った ☆ AIドリルやデジタル図書等の利用環境を整備し多様な場面での端末活用の推進を図った ☆ 児童生徒の情報活用能力の育成を図った ☆ 一人一台端末及び学校ネットワークの環境整備を図った ☆ オンライン学習のために、臨時休業時だけでなく日常的に1人1台端末を家庭へ持ち帰ることを想定し、保護者から理解を得て教育活動を実施する環境を維持促進した ☆ 校務用PCを含めた校務系端末の運用環境の保守を継続し、セキュリティ環境を維持した上で、校務の円滑化を図った	継続 * 情報教育環境の整備
			□ GIGAスクール構想に基づくICT環境の整備 □ 臨時休業時等の家庭学習支援（オンライン学習）の実施環境の維持促進		
			□ 学校ネットワーク等の保守による情報セキュリティの維持		
			■ 国際理解教育の推進 □ 小中学校の英語科(小5～中3)、小学校の外国語(小3・4年)及び生活科(小1・2年)の授業でのALT、外部講師、学習支援員の活用 □ 生きた語学を学ぶ機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託ALT(トレイ氏) 256回 ・ 外部講師(キャシ氏) 24回 ・ 学習支援員(宮古氏)による授業サポート □ 英検IBA(中1～3)、英検ESG(小6)の実施 □ 英検の検定料補助(2級まで) 【英検】幌小2名／幌中20名／問小中0名	☆ 小学校の新学習指導要領に対応した外国語活動や英語科の指導内容の質の確保、及び更なるグローバル化に対応した教育環境を整備するため、委託ALT及び外部講師に加えて、英語に特化した「学習支援員」を1名配置し、外国語教育の充実と国際理解教育の推進を図った ☆ 外国語活動(小3～小4)、外国語(小5～小6) ☆ 道の事業により生徒の英語力・意欲の向上を図った	継続 * 学習支援員、ALT、外部講師の効果的活用

担 当		総 務 学 校 係	事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・ 改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名			
		◎ 教育環境の充実	<p>■ 安全・安心で健やかな学校及び地域 □ 青少年健全育成連絡協議会 年2回開催</p> <p>□ 通学路安全推進会議 年1回開催 ・ 通学路交通安全プログラムの策定等</p> <p>■ 給食施設・設備の整備 □ 衛生管理の徹底を図る ・ エアコン取替 6,600千円 ・ 食洗機・配膳台・蒸し器修繕 321千円</p> <p>■ 学校運営協議会（CS）の設置 □ コミュニティ・スクール（CS）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み ・ 学校運営への参画 ・ 学校評価に関すること 他</p> <p>□ 委嘱人員:29名(幌小中18名、問小中11名)</p> <p>■ 小中一貫教育の推進 □ 幌延中学校区小中一貫校基本設計の実施 ・ 小中一貫校建設基本設計業務 77,792千円</p> <p>■ 学校施設の整備 □ 幌小 中庭遊具新設 2,860千円 □ 幌小 小荷物専用昇降機改修 433千円 □ 幌中 屋体外部補修工事 33,231千円 □ 幌中 屋体ボイラー修繕 254千円 □ 問中 技術科教室暖房改修 367千円</p> <p>■ 教職員住宅の整備 □ 教員住宅修繕 1,595千円 ・ 幌延地区教員住宅内外修繕 他 ・ 問寒別地区教員住宅内外修繕 他</p> <p>□ 教員住宅補修事業 4,477千円 ・ 幌延36号～37号屋根・壁塗装等</p> <p>□ 教員住宅整備事業 20,247千円 ・ 土地分筆測量調査業務 ・ 教職員住宅建設工事実施設計業務</p>	<p>☆ 青少年健全育成連絡協議会の定期開催や関係会員との情報交換を行い、課題等を共有することができた</p> <p>☆ プログラムに基づき、会議や通学路の合同点検を実施し、児童生徒の安全確保に努めた</p> <p>☆ 保健所による、学校給食一斉点検指導を受け衛生管理を行っている ☆ 適宜適切な施設の改修を行った</p> <p>☆ 学校と地域が目標を共有し、地域の子どもを地域で育てる仕組みを整えた ☆ 幌延地区3回、問寒別地区3回の会議を開催し、委員からは、学校運営基本方針の承認をはじめ、学校評価に関する様々な意見や質疑がなされ、実態に応じた学校運営が図られた</p> <p>☆ 小中一貫校の令和10年度開校を目標に、基本構想に基づく基本設計業務を委託した</p> <p>☆ 各学校について、計画的な改修を進めて行く ☆ 安心安全で環境にやさしい学校づくりを推進した</p> <p>☆ 教職員の安心・安全な生活環境を整えた</p> <p>☆ 計画補修事業（幌延地区3カ年、問寒別地区2カ年）に基づく補修を実施</p> <p>☆ 新規教員住宅整備 木造2階建 1棟4戸×2棟（8戸）の建設に伴う実施設計業務委託 他</p>	<p>継続</p> <p>* 関係機関、地域との連携</p> <p>継続</p> <p>* 適正な維持管理</p> <p>継続</p> <p>* 社会に開かれた教育課程の実現を目指す</p> <p>* 小中一貫校開校に向けた熟議</p> <p>継続</p> <p>* 適正な維持管理</p> <p>拡大</p> <p>* 計画的環境整備</p> <p>* 新規継続</p>

担 当		総 務 学 校 係		事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名				
				■ 中体連部活動支援 □ 中体連部活動支援 幌延中学校(陸上・バドミントン・吹奏楽) 問寒別中学校(バドミントン部) □ 少年団活動への支援 野球・バレーボール・剣道・柔道少年団に所属する中学生の活動を支援する	☆ 用具や中体連経費の補助、スクールバスの運行等の支援を行い、指導教員や生徒が部活動に集中できる環境を整備した ☆ 生徒数の減少により集団活動が難しい中、生徒の願いに応じ、少年団活動や外部指導者との連携などを推進した ☆ 部活動の地域移行に向けた協議を実施した	継続
				■ スクールバスの運行 □ スクールバス運行事業 ・幌延地区 3 路線 ・問寒別地区 2 路線	☆ 安心で安全な運行のため運行会議を行った ☆ スクールバスを計画的に更新する必要がある	継続
		◎ 教職員の資質、指導力の向上		■ 教職員研修の実施 □ 幌延町教育研究所 □ 幌延町内 3 校校内研修	☆ 共同研究組織としての教育理論や実践研究の推進を図ることができた ☆ WEB会議サービスを活用した研修を通して教職員の資質や指導力の向上を図った	継続 * 事業の継続要望
				■ 学校における働き方改革の推進 □ アクションプランに基づく取組の推進 □ 働き方改革推進事業の取組(推進校:幌小)	☆ 学校課題に応じた支援員等の配置により、教員の負担を軽減し、業務に専念できる環境を整備した ☆ 校務支援システムの活用し、事務の効率化及び教員の適正な出退勤管理を推進した	継続
				■ 学校訪問の実施 □ 義務教育指導監(学校経営指導)及び指導主事(学校教育指導)の訪問要請を行い、学校経営、教育課程、校内研究等への指導・助言の実施 ・経営指導訪問/教育指導訪問 各校 2 回実施	☆ 教育課題・学習指導等について研究協議をし、教職員の指導力の向上が図られた	継続 * 授業力の向上
				■ 教職員評価の取組 □ 平成20年4月1日施行 学校教育目標や経営方針・重点を踏まえ年間の自己目標等を設定 □ 当初面談、中間面談、最終面談の実施を通して課題解決に向かう取組の推進	☆ 自己評価、指導助言者からの助言を受け、1 年間の成果や課題を明らかにし、次年度の目標や取組に繋げることができた	継続

3 幌延町社会教育施設の利用状況

区 分	特 色 あ る 教 育 活 動 ・ 経 営 の 重 点	□社会教育の推進 学ぶ意欲、学ぶ心を育てるため、社会教育施設等を通し町民のニーズに対応した学習情報や学びの機会を提供し、ふるさと学習・芸術・文化スポーツ活動を進める。							
社会教育 ー第7次中期計画(R2～7)スローガンー 共に学び・共に育み・共に創る 郷土に根ざすひとづくり	◇生涯学習の推進 ○生涯学習の環境づくり ○学習機会・活動の充実 ◇生涯スポーツの振興 ○生涯スポーツの利用促進と施設等の整備 ○指導者の育成とスポーツ団体への支援 ◇芸術文化の振興 ○芸術文化事業の推進 ○芸術文化活動の促進	幌延町社会教育施設の利用状況（令和6年度実績）							
		施 設 区 分		件 数	利 用 人 数	令 和 5 年 度 実 績		増 減	
						件 数	利 用 人 数	件 数	利 用 人 数
		幌延町生涯学習センター		493 件	7,382 人	499 件	7,665 人	▲ 6 件	▲ 283 人
		問寒別生涯学習センター		413 件	4,536 人	420 件	4,928 人	▲ 7 件	▲ 392 人
		総 合 体 育 館		348 日	13,480 人	337 日	10,255 人	11 日	3,225 人
		学事 校 開 放 業	幌 延 小 学 校	111 件	832 人	175 件	1,386 人	▲ 64 件	▲ 554 人
			幌 延 中 学 校	103 件	2,027 人	111 件	2,053 人	▲ 8 件	▲ 26 人
			問 寒 別 小 中 学 校	38 件	249 人	41 件	378 人	▲ 3 件	▲ 129 人
		金田心象書道美術館		295 日	1,030 人	299 日	907 人	▲ 4 日	123 人
		郷 土 資 料 展 示 室		243 日	229 人	242 日	179 人	1 日	50 人
		幌 延 図 書 室		354 日	3,768 人	355 日	3,084 人	▲ 1 日	684 人
		問 寒 別 図 書 室		357 日	106 人	358 日	106 人	▲ 1 日	0 人
		幌 延 町 民 プ ー ル (6月～9月)		99 日	1,187 人	99 日	1,619 人	0 日	▲ 432 人
		問 寒 別 町 民 プ ー ル (7月～8月)		50 日	345 人	53 日	494 人	▲ 3 日	▲ 149 人
		東ヶ丘スキー場 (12月～3月)		3 日	505 人	26 日	6,364 人	▲ 23 日	▲ 5,859 人
		東ヶ丘スキー場管理棟		18 件	1,378 人	18 件	1,004 人	0 件	374 人
		(団体利用) パークゴルフ場 (1日券)		12 件	201 人	14 件	247 人	▲ 2 件	▲ 46 人
		(シーズン券)		247 枚 41 枚		212 枚 43 枚		35 枚 ▲ 2 枚	
		野 球 場		43 件	793 人	47 件	759 人	▲ 4 件	34 人
ゲ ー ト ボ ー ル 場		101 件	379 人	60 件	408 人	41 件	▲ 29 人		
球 技 場		31 件	283 人	15 件	64 人	16 件	219 人		

4 社会教育 とも まな 共に学び、 とも はぐく 共に育み、 とも つく 共に創る きょうど ね 郷土に根ざすひとづくり

担 当		社 会 教 育 係	事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名			
社会教育 共に学び・共に育み・共に創る 郷土に根ざすひとづくり	◇ 生涯学習の推進	○ 生涯学習の環境づくり	■ 学習意欲を高める情報提供 <input type="checkbox"/> 町ホームページへの情報更新 <input type="checkbox"/> 社会教育だよりの発行 年12回発行 <input type="checkbox"/> 体育館だよりの発行 年12回発行 <input type="checkbox"/> 告知端末機を活用した事業開催案内	☆ ホームページは遅滞なく適宜更新することができた ☆ 各事業の活動の様子や結果報告、開催案内、募集案内などを解りやすく町民に周知するよう努めた ☆ 効果的な活用が図れるように努めた	継続 ＊告知端末機の効果的活用
			■ 地域教育力の向上 <input type="checkbox"/> 子育て支援、ボランティア人材登録と活用（幌延・問寒別） <input type="checkbox"/> 家庭教育サポート企業の登録 (有)伊藤商店、(株)道北物流、(有)問寒別軽送、天塩ハイヤー株、幌延郵便局、問寒別郵便局 <input type="checkbox"/> 家庭教育の推進 家庭教育学級の開設 幌小3回／幌中2回／問小中3回	☆ 幌延、問寒別の地域子ども教室では、地域のボランティアスタッフによる身近な遊び交流等を通して、放課後の安全・安心事業を進めた ☆ 家庭教育サポート企業(現在、町内6社が道教委と締結)の啓蒙と企業の理解を深めていく ☆ 家庭教育学級の開設と町PTA連絡協議会及び宗谷管内PTA連絡協議会の研究大会との連携を進めた	継続 ＊人材の活用と確保 ＊地域の子育て支援 ＊家庭教育の推進
			■ 学習相談体制づくり <input type="checkbox"/> 生涯学習アドバイザーの委嘱(H18.4.1～) ● 学習支援・相談・情報提供に関する環境づくり	☆ 幌延町の特性を生かし、主催事業の講師や町民の生涯学習活動を支援した ☆ サロベツ原野でたくましく生きる動植物の生態・繁殖・四季の移り変わりを大型モニターやパネル等で公開した	継続 ＊地域人材と生涯学習アドバイザー
			■ 子どもの健全育成の推進 <input type="checkbox"/> 放課後子ども教室推進事業 地域の大人の協力で、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動・交流活動等の取り組みを推進する。 幌延小 こども22人、スタッフ6人 開催25日 (コーディネーター0名/活動推進員3名/ボランティア73名) 問寒別小 こども10人、スタッフ6人 開催38日 (コーディネーター1名/活動推進員4名/ボランティア71名) <input type="checkbox"/> フラベンチャー問寒クラブ事業 春の道草会、親子釣り大会、スノーモビルランド ● 体験・交流活動の推進 ● ボランティア活動の推進 ● 会員42名	☆ 小学生を対象に異年齢の児童32名の登録、12名のスタッフで、放課後の安心安全事業を進めた ☆ 地域のボランティアと児童の交流が図られ、安心・安全な地域づくりに役立った ☆ 子どもたちにケガや事故のないよう自主活動を見守る活動推進員の確保に努めた ☆ 問寒別地域を中心にした自然体験活動を支援した親子や地域交流・異年齢交流等を通して、子どもたちの心に「ふるさと」をしっかりと根付かせる取り組みに対し、支援を行った	継続 ＊地域の子育て支援

担 当		社 会 教 育 係	事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名			
		○ 学習機会・活動の充実	■ 学習機会の提供 □ ふるさと自然体験チャレンジ事業の実施 年6回計画、5回開催 地引網&釣り体験、カヌー体験（R6は荒天のため中止）、アウトドア体験、酪農体験、手作り楽器体験、雪と遊ぼう □ 朝活事業の実施 (夏休み 7/25～8/5 7日間) 朝活事業の実施(冬休み 1/8 1日間) □ 生きた語学を学ぶ機会の提供 A L T (トレー氏) 及び宮古支援員の活用 英語学習会4回 □ 生きがい教室の開催 年6回開催 学習会、町外視察研修、映画上映会、新春昔遊び、ヨガ教室2回	☆ ふるさとの自然や歴史・文化に親しむことができた ☆ 自分の住む地域を再発見し、大切に作る心を育てることができた ☆ 郷土を愛し、誇りに思う心を育むことができた ☆ 長期休業中における望ましい生活習慣の定着を図ることができた（冬休みは荒天のため1日のみ） ☆ 児童向けの英語学習会を開催し、ネイティブスピーカーを通して英語に慣れ親しむ機会を提供することができた ☆ 定期的な開催により、学習や語らいの場を提供するとともに、生きがいをもち、楽しみながら生活してもらえるように努めた	継続 *ふるさと・地域・人を愛す心の育成
	◇ 生涯スポーツの振興	○ 生涯スポーツの利用促進と施設等の整備	■ スポーツ活動の振興 □ 各種スポーツ団体との連携と育成 ● 子ども運動教室 6回実施 ● 各種大会 9大会実施 ● 一般向運動教室 3回実施 ● スポーツ合宿 0回実施	☆ スポーツ推進委員・スポーツ協会・各種スポーツ団体との連携を図り、スポーツ教室や各種大会を企画し、実施することができた ※車イスソフトボール合宿は都合により中止	継続
			■ 住民の社会参画活動を促進 □ 住民参画活動 町民フットサル大会、町民スキー大会	☆ スポーツ協会加入団体以外のサークルが、社会体育事業に参画し競技・運営に協力した ※スキー大会はリフト故障のため中止	継続
			■ 社会体育施設を整備する □ 社会体育施設の整備・改修等 総体自動ドア装置修繕 616千円 総体柔剣道場天井裏暖房機修繕 473千円 総体トレーニング室コンセント増設 499千円 総体トレーニング室トレーニング機器更新 5,453千円 総体トレーニング室備品購入等 412千円	☆ 経年劣化等による更新及び修繕	継続 *安心安全な施設機能の維持
			■ 社会体育施設の適正な管理運営 □ スポーツ施設の適正な管理運営の推進	☆ 社会体育施設の適正な管理運営に努めた(利用状況参照)	継続
		○ 指導者の育成とスポーツ団体への支援	■ 指導者の育成とスポーツ団体等への支援 □ スポーツ団体等への支援 ● スポーツ少年団本部、スポーツ協会 ● 大会出場支援 全道13件、全国0件	☆ スポーツ協会、スポーツ少年団活動への支援に努めた ☆ 全道大会・全国大会へ出場する選手等への支援に努めた	継続

担 当		社 会 教 育 係	事 業 内 容	点 検 ・ 評 価 と 課 題	方 向 性 (拡大・継続・改善・縮小・廃止)
区 分	執 行 方 針 要 点	個 別 事 業 名			
	◇ 芸術文化の振興	○ 芸術文化事業の推進	■ 芸術・文化鑑賞会の提供 □ 舞台芸術鑑賞事業 「札幌交響楽団公演」、「ほろのべ落語会」 □ 親子ふれあい人形劇 人形劇団「えりっこ」公演 □ 町内子どもの集い 「ルミエールコンサート公演」 □ 生涯学習講座（映画上映会） 「英国王のスピーチ」 「夫とちょっと離れて島暮らし」 □ 心象館音楽の夕べ 「町民有志」、「北海道歌旅座コンサート」	☆ 日頃、芸術鑑賞機会が少ない地域性の中、舞台芸術に接し、感動や生きる力、地域の文化振興を図ることができた	継続 * 芸術文化鑑賞機会の推進
			■ 文化活動団体等への支援 □ 文化団体等への支援 ● 文化協会、町P連、幌子連、フラベンチャー問寒クラブ ● 大会出場支援 全道4件、全国3件	☆ 文化協会や文化活動団体等への支援に努めた ☆ 全道大会・全国大会へ出場する児童生徒への支援に努めた	継続
		○ 芸術文化活動の促進	■ 芸術文化活動の促進 □ 書道文化の振興と心象館の活用 町内書初め展の実施（展示会&表彰式） ＜展示会＞1/22～2/4（出展数125点） 書初め会（一般・小中学生）の実施 1/15 小学生7名、中学生16名、一般5名 □ 心象館ギャラリー展&書カフェ ● ギャラリー展 5回実施 ● 書カフェ利用者 延べ521名	☆ 書道への関心や理解を深めるとともに、地域の芸術文化の向上を図るため「書初め会」を実施した ☆ 心象館の適切な施設運営とともに、書カフェやギャラリー展を開催し、入館者の増員に努めた ☆ 心象館の空間を有効活用し、個人及び文化サークル等の活動を発表する機会を提供することができた	継続
			■ 社会教育施設の適正な管理運営 □ 教育・文化施設の適正な管理運営の推進	☆ 社会教育施設の適正な管理運営に努めた（利用状況参照）	継続
			■ 読書活動の促進 □ 図書室（コーナー）の利用促進（幌延・問寒別） ● 図書企画展6回 ● 団体貸出し0回 ● 移動図書室5回 ● 読み聞かせ6回	☆ 各学校への団体貸出し、認定こども園・へき地保育所向けの移動図書室及び0～5歳の乳幼児とその保護者向けの読み聞かせ事業を実施し、本に親しむ機会の提供に努めた	継続

第3 点検評価に関する外部評価

1 外部評価者の意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定による、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会が行った点検及び評価に対し、次のとおり意見や助言をいただきました。

このことにより、点検及び評価の客観性を確保するとともに、いただいた意見等について、今後の施策、事業等に反映させてまいります。

2 点検及び評価に関する意見

□高 木 健太郎 氏（北海道大学天塩研究林長）

（1）教育委員会の活動状況について

令和6年度は、5名の委員の方々が12回の教育委員会議、16件の学校行事・学校訪問、関連会議・研修会等に参加されています。加えて21件の関連委員会の開催のほか、幌延小中学校一貫教育のための検討部会も6回開催されており、多くの関連会議や委員会活動に積極的に取り組まれています。検討部会での議論の結果、幌延中学校区小中一貫校基本設計が策定され、実施計画の検討に移られています。引き続き令和10年度の開校にむけて、保護者や地域住民の意向を反映した一貫校開校にご尽力いただけますよう何卒よろしくお願いいたします。教育委員会議では、毎年の執行方針、計画、予算要求、報告、委員任命・委嘱の審議と報告が今年も適切に行われています。

総務学校係や社会教育係への適切な補助事業を通じて、地域社会が一体となった教育支援やスポーツ育成事業に貢献していると思います。「幌延町文化・スポーツ大会等参加補助金要綱」を見直し、全道や全国の文化スポーツ大会への参加者に広く助成を行っており、町の文化スポーツ振興に貢献しています。東が丘スキー場のリフト運行中止に伴う、代替施設リフト利用助成も行っており、児童生徒学力向上支援事業補助についても地域の状況やニーズに応じて柔軟に適用されていると思います。今後は公設化も視野に入れながら、活動の恩恵がより広くいきわたるように継続してご尽力いただければと思います。

（2）主要施策・事業等について

学校教育の充実に関する6項目、社会教育に関する6項目の主要な執行方針について、当初の予定通りの成果をあげていると思います。

「学力・体力の向上」では、幌延小学校においては指導方法工夫改善加配と授業力向

上推進事業加配、幌延中学校においては免許外教科担任解消加配と地域おこし協力隊によって、少人数指導や個別指導の充実が維持されています。今後も加配の維持・増員が必要な事業であると考えます。幌延中学校区小中一貫教育の実現にむけて、6回の協議会、保護者・地域住民・議会での説明や意見聴取を通じて、関係者の意向を反映した一貫校開校にご尽力されています。

「豊かな心の育成」では、子どもの心サポート相談員は、学校活動を通じて、児童生徒の心のケアをしていただいております、引き続き親や担任教員と係わりあいながら、悩みや不安を和らげる活動を継続していただければと思います。

「特別支援教育の推進」に関連して、支援員4名の配置がされており、連携協議会の活動を通じて、児童・生徒の指導や心のケアがきめ細やかに行われています。これらの事業と支援員の維持継続を希望します。

「特色ある教育の推進」では、充実した英語・英会話学習が、ALTや学習支援員の協力のもと推進されており、ICT教育と並んで幌延町の先進的な取り組みとなっていると思います。継続した取り組みを希望します。一方で、自然や農業に触れ合う体験を提供することは、郷土のすばらしさを実感し、人間性を育成する効果が期待できます。継続したふるさと教育の充実も希望します。

「教育環境の充実」では、小中一貫教育の推進のために、今後必要経費を拡大していく必要があると思いますが、既存の設備の計画的な改修も継続していただければと思います。

社会教育については、地域の方々のご協力を受けながら、多様な学習機会の提供や体験・交流活動の企画・運営を通じて、幌延町第7次社会教育中期計画のスローガン達成にご尽力されています。社会教育施設の利用状況も雪不足だったスキー場や工事を行った総合体育館以外は概ね前年度並みの利用者数となっています。

「生涯学習の環境づくり」では、地域のボランティアスタッフによって支えられている放課後子ども教室は、地域のボランティアと児童、父母の交流を通して、安心・安全な地域づくりへの貢献も大きいと思います。今後も支援を継続しスタッフの維持確保に努めていただきたいと思います。生涯学習アドバイザーの富士元さんには、貴重な動物写真の公開を通して、幌延町の自然の豊かさを伝えていただき、郷土資料展示室や心象館の利用促進に貢献していただいております。

「学習機会・活動の充実」では、今年度は、5件のふるさと自然体験チャレンジ事業やワラベンチャー問寒クラブ事業3件、英語学習会4回、生きがい教室を5回開催されていて、充実した活動内容となっていると思います。朝活事業も定着し、児童・生徒の長期休み中の生活習慣の向上に貢献していると思います。

「芸術文化事業の推進」では、今年は芸術・文化鑑賞会を5件開催できており、社会教育活動の再開に努力されていると思います。

(3) 総合的な点検・評価について

点検評価報告書の項目が再整理されており、執行方針要点毎の事業の内容と点検・評価、および今後の方向性がわかりやすくなりました。今後とも適切な情報公開を期待いたします。教員の加配や支援員の配置、外部講師委託は継続・充実していただくことを強く希望いたします。

□富士元 寿彦氏（前幌延町教育委員会委員）

(1) 教育委員会の活動状況について

令和6年度に開催されました12回の教育委員会議は、その都度適切な報告と審議がなされています。また、6回の町議会と、16回の学校行事・学校訪問の他、各種の会議、協議会、研修会、視察等への出席・参加が多数あり、教育委員の皆さんが積極的に活動されていたのが認められます。

教育委員会関連委員会の活動状況につきましても、11の関連委員会がそれぞれに委員会議を開催し、各種の報告と計画等が協議されています。それと、幌延小中学校運営協議会・幌延中学校区小中一貫教育検討部会による小中一貫校の会議が6回行われています。令和6年度までの建設基本設計は、予定通りに進み終了したとのことです。令和10年4月の開校に向けた尚一層の取り組みを期待します。

教育委員会が交付した補助金は、総務学校係所管・社会教育係所管共に適切なものだったと思います。これからも必要に応じた交付をお願いします。

(2) 主要施策・事業等について

「学校教育の充実」につきましては、令和6年度も執行方針要点の「学ぶ権利の保証」に基づき、教員の加配による指導方法の工夫改善が行われていました。継続しての加配教員配置による取り組みは、個別指導の充実や、新しいかたちの学びの授業力向上等には必要なものだと思います。この先も続けて加配を要望して下さい。

「学習成果の活用」では、全国学力・学習状況調査の結果分析。宗谷管内子どもの学力向上「Sサポート」の活用により、北海道チャレンジテスト、Sサポート・Sトライ問題等の実施、結果分析。それを元に各学校で学力向上プランが作られ、全ての児童生徒の学力向上に向けての取り組みが図られていますので、よく活用されていると思います。

「体育学習」も、全国体力・運動能力等調査、各学級での新体力テストの実施と、結果分析が行われ、授業等での改善・工夫が図られています。また、加配教員による小学校教員の体育授業の指導力向上と児童の体力向上の取り組みがされています。

他にも学力と体力の向上に向けた取り組みが、いろいろと実践されていますので、高く評価したいと思います。

「学校給食の円滑実施」では、安心安全な給食の提供が実施されており、学校による

保護者等ふれあい給食会は、給食に理解してもらうよい取り組みだと思います。アレルギー対象児童生徒への対応も図られ、学校栄養教諭の配置により食育指導が実施されていますので、食習慣の大切さを理解できるよい取り組みだと思います。

「豊かな心の育成のアンケート調査」は、いじめ予防と実態把握の一端になると思います。子どもの心サポート相談員配置も、生徒の悩みを和らげる一助になると思われる良い取り組みです。読書活動の推進も、多感な児童生徒たちには情操教育の一環になる良いものだと思います。

「特別支援教育の推進」は、支援員の配置と連携協議会の設置により、支援が必要な児童に適切な指導が行われていますので、継続して取り組んでほしいと思います。

「特色ある教育の推進」の「ふるさと教育と学習支援」は、幌延の恵まれた自然環境の一端に触れることができ、良い学習の時間だと思います。森林教室・川の観察会・農業体験などは、ふるさとの自然と農業を知るとてもよい取り組みだと思います。

今年も行われた漢検・英検への補助もよい取り組みなので、継続をお願いします。

「国際理解教育の推進」では、学習支援員の授業サポートで、ALT、外部講師による小中学校の英語科と、小学校の外国語・生活科の授業が行われています。外国語教育だけでなく、国際理解教育も図られているので、子どもたちには大変役立つものになると思います。また、今後ますます発展する情報社会に対応するため「情報教育の推進」は、大いに期待できるものだと思います。既にICTを活用した授業や機器を使える教師育成が行われていますが、授業情報教育センターの運営と研究を推進し、それが授業に取り組まれることを要望します。

社会教育の「生涯学習の推進・環境づくり」ですが、事業の開催案内や募集案内などを事前に告知端末機と、町のホームページを使い通知されていました。それと、毎月「社会教育だより」「体育館だより」が発行されており、効果があったと思います。

「子どもの健全育成の推進」では、継続して幌延、問寒別の小学生を対象にした放課後子ども教室が開かれていました。地域のボランティアスタッフは大変だと思いますが、放課後の児童の安全と、地域とのつながりが深まるよい取り組みです。地域で「ふるさとの自然体験活動」をしっかりと実践しているワラベンチャー問寒クラブ事業への支援ですが、とても素晴らしいものです。末永く活動してほしいと思います。

「学習機会の提供」の、ふるさと自然体験チャレンジ事業は、子どもたちがふるさとの自然などに親しむことにより、何かを感じ思い出になるよい機会だと思います。今の子どもたちは自然に触れる機会が少ないので、それを提供できる良い取り組みです。

「生きがい教室の開催」も、何か生きがいの持てる生活が出来るような場を提供してよいものだと思います。

「生涯スポーツの振興」は、スポーツ推進委員・協会・団体との連携で、スポーツ教室と大会を実施しており、効果があったと思います。体育館の修繕とトレーニング機器も更新されており、利用者には喜ばれるものと思います。

「芸術・文化事業の推進」では、札幌交響楽団公演、映画上映会など5件が開催されています。鑑賞できて感動している人や、心待ちにしている人の多い事業です。

「芸術・文化活動の促進」では、町内書初め展と心象館書カフェギャラリー展が5回開催され、心象館の活用がされています。書カフェのギャラリー展では、個人や文化サークルの作品が展示され好評を博しています。

「読書活動の促進」では、本に親しむ機会の提供を進めています。その成果もあり、幌延図書室利用者は年々増加しています。他の施設利用者が減少している所が多い中、嬉しい傾向です。

(3) 総合的な点検・評価について

令和6年度も学校教育、社会教育共に多岐にわたる事業を実践していました。教育委員会による点検・評価報告書は、「事業内容」と「点検・評価と課題」が分かりやすく整理されているのがとても良いと思います。方向性もほとんどが継続なので、益々の推進と発展を期待します。